


R2年度「探究Ⅰ」「探究Ⅱ」「探究Ⅲ」の流れ

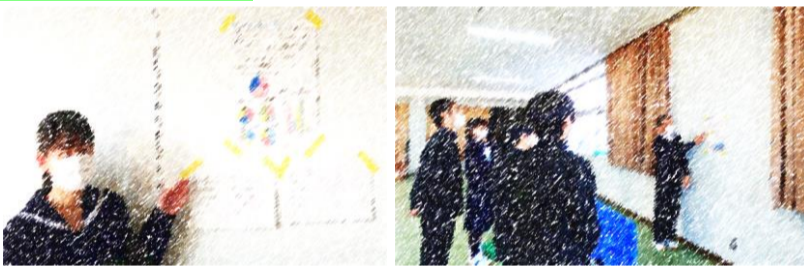
兵庫県立加古川東高等学校 教育企画部

探究Ⅰ&探究Ⅱの目標 課題研究を通して以下の3つの力が身に付くことを目標とした。

- ・人任せにせず、自ら積極的に取り組むことができる【自自力】
- ・事象に興味を持ち、自らの考えを、他の人に分かりやすく説明する【関与力】
- ・メンバーと協力して取り組み、チームに貢献する【責任感】
- ※加えて、R2年度は特に「批判的思考力」「仮説形成」を強化ポイントとした。

探究Ⅰ（1学年で実施）の流れ		
第一ターム	06/25	探究って何？まずは各クラスで講義 ・オリエンテーション「なぜ今探究学習が重要か」 ・「仮説」とは何か、仮説の評価と検証のポイント ・研究の妨げになる「認知バイアス」
	07/02	
	07/16	
第二ターム	07/16	ミニ課題研究スタート！ ・SDGsとは ・研究テーマの設定 ・先行研究の活用 ・テーマに関するデータの収集法 ・問題の発見と仮説の形成 ・仮説の検証方法 ・調査(アンケートやフィールドワーク)計画
	09/10	・ここまでの成果を発表 ・調査計画の見直し ・調査の実施
	10/01	
	10/29	第二ターム以降の指示や運営はクラスの探究係が務めた ↑
第三ターム	10/29	探究デー(発表会)に向けて ・アンケートやフィールドワークの結果を分析 ・自分たちの仮説に対して答えを導く ・発表用のA3ポスターの作成
	11/12	
	11/26	

探究デー（12/22） 互いの発表や2年生の発表を見学



簡易論文の作成 ミニ課題研究の成果をもとに簡易論文を作成し、ポスターとともにまとめて冊子を作成した

英語による発表 コミュニケーション英語の授業では、探究の成果をALT指導のもと発表。優秀班は学年集会でも全体発表をおこなった。


→他にも国語、数学、地歴、情報など多くの教科で探究と絡めた授業を展開する。

探究Ⅱ（2学年で実施）の流れ		
第一ターム	休校期間	課題研究通信を配信 ・探究Ⅰで学んだ課題の設定、資料の収集、仮説形成の基本について確認
第二ターム	06/25	課題研究スタート！ ・研究テーマの設定 ・先行研究の調査 ・研究で明らかにしたい問い(RQ)と仮説、検証方法について検討 →夏季休業中にそれらをまとめたA3ポスター作成 ・研究計画を中間発表で発表し、質疑応答や大学生TAからのアドバイスをもとに計画を修正
	07/02	
	07/16	
	09/10	
	09/29	↑ KJ法などを用いて問いを深めた。ファシリテーターとして各教室3名程度の教員とTAが参加する
第三ターム	10/01	
	10/08	計画に基づいて調査&実験を行い、結果を分析 ・アンケートやフィールドワーク、実験を行い結果を分析 ・並行して 情報の授業 で発表用A0ポスターの作成
	10/29	
	11/05	
	11/12	
12/17		
探究デー（12/22）		課題研究の成果を発表！校内各所に分散して発表がおこなわれた
		 
その後	論文の作成 課題研究の成果をもとに論文を作成し、ポスターとともにまとめて冊子を作成した	

探究Ⅲの目標 小論文講座や学びの設計書の作成を通して、以下の3つの力が身に付くことを目標とした。

- ・世の中に関心を持ち、必要な情報を客観的な視点をもとに収集することができる【情報収集力】
- ・あるべき姿と現実のギャップを分析し、解決策を提案・協議することができる【課題解決力】
- ・社会に関与する姿勢を持ち、自分の考えを他者にわかりやすく伝えることができる。【関与力】

探究Ⅲ（3学年で実施）の流れ

第一ターム	07/16	小論文講座 探究Ⅰや探究Ⅱで身につけた批判的思考力を活かした小論文執筆、アカデミックライティングの基本の習得を目指した。
第二ターム	10/01	学びの設計書で「これまで」と「これから」を見つめなおす ・学びの設計書の作成(大学で学ぶことをどう生かしたいか、大学では何を目標にどのように学びたいか、そのために高校で学んだことは何かetc) ・校長、教頭ほかいろいろな先生に対してプレゼンテーションをおこなった。
	10/08	
	10/28	